

「ひろぎんホールディングス 統合報告書 2023 本編」の一部訂正について

2023年9月に発行しました、ひろぎんホールディングス 統合報告書 2023 本編の記載に一部誤りがございましたので、お詫びを申し上げますとともに、以下のとおり訂正いたします。

(訂正箇所は赤枠で囲んでおります)

■ 8ページ トップメッセージ

(訂正前)

で成長戦略の実行には制約があったのも事実です。

「パーゼルⅢの最終化」と呼ばれる新資本規制を前倒しで適用したこともあり、2023年3月末のグループ全体の自己資本比率は11.8%、銀行の自己資本比率は10.8%となりました。これによって、財務の脆弱性は解消されたと認識しています。

資本政策も見直しました。今後は、株主還元を40%程度に引き上げ、自社株買いも機動的に行っていく方針です。一方で、将来に向けた設備投資、人的投資といった成長投資をしっかりと行いつつ、盤石な財務基盤を維持するため、必要な内部留保も蓄積してまいります。

(訂正後)

で成長戦略の実行には制約があったのも事実です。

「パーゼルⅢの最終化」と呼ばれる新資本規制を前倒しで適用したこともあり、2023年3月末のグループ全体の自己資本比率は11.7%、銀行の自己資本比率は10.7%となりました。これによって、財務の脆弱性は解消されたと認識しています。

資本政策も見直しました。今後は、株主還元を40%程度に引き上げ、自社株買いも機動的に行っていく方針です。一方で、将来に向けた設備投資、人的投資といった成長投資をしっかりと行いつつ、盤石な財務基盤を維持するため、必要な内部留保も蓄積してまいります。

■ 62ページ 「中期計画 2020」における経営目標

(訂正前)

	2023年度	2022年度
連結自己資本比率	10%以上	11.8%

(訂正後)

	2023年度	2022年度
連結自己資本比率	10%以上	11.7%

■ 64ページ 財務担当役員メッセージ

(訂正前)

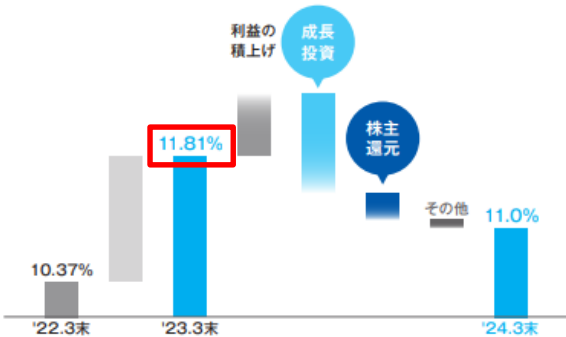
連結自己資本比率	11.8% (+1.5pt)	11.0% (△0.8pt)
----------	----------------	----------------

(訂正後)

連結自己資本比率	11.7% (+1.4pt)	11.0% (△0.7pt)
----------	----------------	----------------

(訂正前)

連結自己資本比率の推移



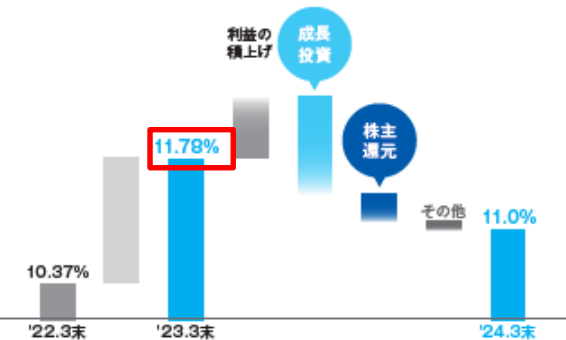
ROEの向上に向け、連結自己資本比率
「11%」目処に成長投資と株主還元を強化

2023年3月末のホールディングス連結自己資本比率（以下、「自己資本比率」）は、パーゼルⅢ最終化の早期適用等の影響により、前年比+1.44ptの11.81%となりました。

2023年度においては、資本効率の更なる向上に努める中、次の通り、収益力向上に資する成長投資と株主還元の強化を進めてまいります。

(訂正後)

連結自己資本比率の推移



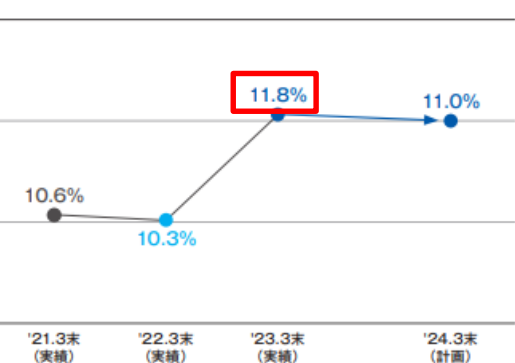
ROEの向上に向け、連結自己資本比率
「11%」目処に成長投資と株主還元を強化

2023年3月末のホールディングス連結自己資本比率（以下、「自己資本比率」）は、パーゼルⅢ最終化の早期適用等の影響により、前年比+1.41ptの11.78%となりました。

2023年度においては、資本効率の更なる向上に努める中、次の通り、収益力向上に資する成長投資と株主還元の強化を進めてまいります。

(訂正前)

■ 連結自己資本比率



(訂正後)

■ 連結自己資本比率

